



キワニス・ワン・デーは、2007年4月7日にネルソン・タッカー元国際キワニス会長の「全世界のキワニスが一丸となってそれぞれのクラブで趣向を凝らした奉仕活動を楽しみましょう」との呼びかけでスタートしました。

開催日	活動内容	参加者数		
		会員	会員外	合計
平成19年4月7日	キワニスドールの締結め	18	12	30
平成20年4月5日	キワニスドールの締結め	26	10	36
平成21年4月4日	キワニスドールの締結め	26	8	34
平成22年4月10日	キワニスドールの締結め	21	11	32
平成23年4月2日	キワニスドールの締結め	25	11	36
平成24年4月21日	キワニスの森・植樹と見学 名古屋国際ホテルロビーにご集合。バスで「キワニスの森」へ。 植樹と見学(インタープリターと一緒に自然を楽しみながら森を歩く)の後、 池下の「梨杏茶楼」で飲茶料理の昼食(酒提供)、名古屋国際ホテルで解散。	25	4	29
平成25年5月25日	小児救急看護認定看護師 小山田 恵さんの講演 「キワニスドールの実際の活用方法や現状」	12	16	28
平成26年4月5日	津島市教育長 武藤 育雄さんの講演 「いじめ問題への対応」	22	3	25
平成27年5月24日	「子供たちとキワニアンとのふれあいの一日」 文庫を贈呈した児童養護施設の子供たちを招待し、交流イベントを実施。 ・名古屋市科学館館内とプラネタリウム見学 ・キワニアンとの昼食会 ・佐々木会員の門下生トイトイトーンによるミニコンサート ・石田会員と門下生による生け花体験	14	22	36
平成28年7月9日	創立50周年記念事業のひとつとして、子どもたちの「未来」・「夢」・「可能性の追求」に重きを置いた明るい未来志向の事業を目指し、宇宙飛行士による講演会を計画した。おもに小学校4年生から中学生を対象に、宇宙飛行士の山崎直子氏による講演「宇宙・人・夢をつなぐ」と、JAXA元副理事長の樋口清司氏による講演「私たちは地球人」とお二人のトークショーを名古屋市科学館サイエンスホールで開催。	16	299	315
平成29年3月4日	中日新聞社 編集局 社会部 記者 杉藤貴浩さんによる講演 「子どもの貧困と奨学金制度」	4	19	23
平成30年6月1日	名古屋市立大学看護学部 助教 松本 宙さんによる講演 「本学におけるキワニスドールの活用と教育的効果」	44	19	63
平成30年11月23日	「キワニスの森」での植樹と「サツキとメイの家」の見学。 その後星ヶ丘「マ・メゾン」にて昼食。名古屋マリOTTアソシアホテル解散	30	14	44
令和1年11月24日	「子供たちと一緒にものづくりの楽しさを体験する一日」 文庫を贈呈した児童養護施設の子供たちを招待し、交流イベントを実施。 ・でんきの科学館館内見学 (オームシアター・おもしろ実験・おもしろ工作) ・食育を目的としたキワニアンとの昼食会	15	23	38
令和2年10月23日	「キワニスワンデー学生支援寄付」 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、経済的に困窮する大学生を支援する特別寄付を行った。贈呈先は、名古屋市内に本部が在る名古屋大学、名古屋工業大学、名古屋市立大学。金額は、各校100万円合計300万円。 ※コロナ禍により、寄付による奉仕活動を行った。	65	3	68
令和3年10月22日	「キワニスワンデー学生支援寄付」 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、経済的に困窮する大学生を支援する特別寄付を昨年に引き続き行った。贈呈先は、愛知県に本部が在る愛知教育大学、愛知県立大学、愛知県立芸術大学、豊橋技術科学大学。金額は、各校80万円合計320万円。 ※コロナ禍により、寄付による奉仕活動を行った。	67	4	71
令和4年11月2日 ～12月28日	児童養護施設への食糧支援として、6施設の児童養護施設の子どもたちに美味しい食べ物(ピザ・お肉・ケーキ等)を届けるプログラムを実施。(事業総額500,551円)	130	248	378
令和5年12月22日 ～令和6年1月8日	児童養護施設への食糧支援として、8施設の児童養護施設の子どもたちに美味しい食べ物(ピザ・お肉・ケーキ等)を届けるプログラムを実施。(事業総額559,257円)	130	286	416
令和6年12月8日 ～令和7年1月6日	児童養護施設への食糧支援として、5施設の児童養護施設の子どもたちに美味しい食べ物(ピザ・お肉・ケーキ等)を届けるプログラムを実施。(事業総額526,273円)	133	275	408